

安全・衛生

価値創造への使命

安全は、製造業であり続けるための資格であると考えています。私たちは「責任ある事業運営による信頼の醸成」に向けて、レゾナックグループの安全基盤と安全文化を構築し、企業価値創造の基盤を支える活動をグローバルに推進していきます。

方針と推進体制

「安全最優先」は当社の「私たちの行動規範」の第1条に明記され、経営トップは強い意思を表明しています。私たちは「安全は全てに優先する」の基本理念のもと、協力企業を含めた全ての働く仲間の安全と健康を確保し、安心して働ける職場を作ります。

安全活動の最高責任者はCEOであり、「Bad News First, Fast」を基本に、原則隔週で開催される安全会議において、グループの安全に関する情報が経営陣に共有され、指示事項はグループ全体に展開されています。また、労使間で安全衛生に関する協議の場を持つと共に、労使共同による研修会やパトロールを実施するなど、労使一体となった活動を積極的に進めています。

2022年の取り組み

グローバル安全意識調査の実施

2022年にグローバル全従業員を対象とした安全意識調査を実施しました。

その結果から、グループ全体の安全文化の課題を明確にし、「事故災害はゼロにできるという信念の浸透」「リーダーシップ醸成」「相互啓発型安全文化醸成」「ほめる活動の推進」を今後の活動目標と決めました。

対話型安全巡視 (SCP) の展開 (SCP: Safety Communication Programの略)

SCPは、管理・監督者が、観察力やコミュニケーション力を高め、現場での安全作業について、働く人と双方向で建設的な話し合いができるようになるためのプログラムです。

指摘を繰り返すのではなく、対話を重視した巡視を通じて、働く仲間に対してよい行動を賞賛し、不安全行動は是正すると同時に、問題を共に解決していく「相互啓発型」の安全文化を目指す活動の一つです。



対話を重視した安全巡視

 動画

長期ビジョン実現に向けた戦略

レゾナックでは安全基盤と安全文化の構築に向けて、以下の戦略を掲げています。

- 1 相互啓発型安全文化への転換による、安全文化改革
- 2 リスクをベースとした環境安全管理システムのグローバル展開と改善
- 3 安全行動規範、安全行動10則に基づいた安全行動の徹底と安全意識向上
- 4 プロセス安全管理の導入による、事故災害未然防止の仕組みの強化
- 5 グループ統一の安全データ管理システム導入による、情報展開、対策スピード向上

長期ビジョン実現に向けたロードマップ

	2022年実績	2023年計画	ありたい姿(2030年)
安全文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ●安全意識調査の実施と改善計画策定 ●経営幹部による安全ワークショップの開催 ●対話型安全巡視の導入 ●「私の安全宣言」の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域交流会、活動発表会による相互啓発推進 ●経営幹部による対話型安全巡視の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ●トップのリーダーシップのもと、相互啓発型の安全文化が浸透している
安全基盤の確立	<ul style="list-style-type: none"> ●環境安全管理システムのグローバル規程制定 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境安全管理システムの運用開始 ●プロセス安全管理の導入 ●安全データ管理システムの導入開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全基盤が確立され、安全管理システムがグローバルで統一展開されている
安全活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ●安全行動規範および安全行動10則の制定 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全行動規範および安全行動10則の理解・浸透 	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ全員が高い安全意識を保ち、確かな安全行動がとられている

「事故災害ゼロ」

マテリアリティの重要項目 (KPI) の目標と実績

 P58 / マテリアリティと非財務KPI

KPIと2025年目標	2022年実績
安全文化の醸成: <ul style="list-style-type: none"> ●事故災害ゼロに向けた安全文化の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ●グローバル全従業員安全意識調査結果を踏まえた改善策の立案(対話型安全巡視の開始) ●安全基準類の統一(継続中)
労働災害: <ul style="list-style-type: none"> ●重大労働災害発生件数ゼロ(連結) 	<ul style="list-style-type: none"> ●0件(連結 協力企業含む)
休業災害発症率: <ul style="list-style-type: none"> ●0.1以下(連結)(500人の事業所で10年休業災害が発生しない状態) 	<ul style="list-style-type: none"> ●0.54(連結 協力企業除く)
設備事故: <ul style="list-style-type: none"> ●重大設備事故発生件数ゼロ(連結) 	<ul style="list-style-type: none"> ●0件(連結)